

令和2年産水稻の収穫量（鳥取県）

【調査結果の概要】

1 作付面積

令和2年産水稻の作付面積（子実用）は1万2,900haで、前年産に比べ200ha（2%）増加しました。

また、主食用作付面積は1万2,800haで、前年産に比べ200ha（2%）増加しました。

2 作柄概況

穂数は、田植期以降高温・多照で推移していたものの、7月の低温・日照不足の影響もあり「平年並み」となりました。1穂当たりもみ数は、7月の日照時間が少なかったものの、8月以降天候に恵まれたことから「平年並み」となりました。この結果、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「平年並み」となりました。

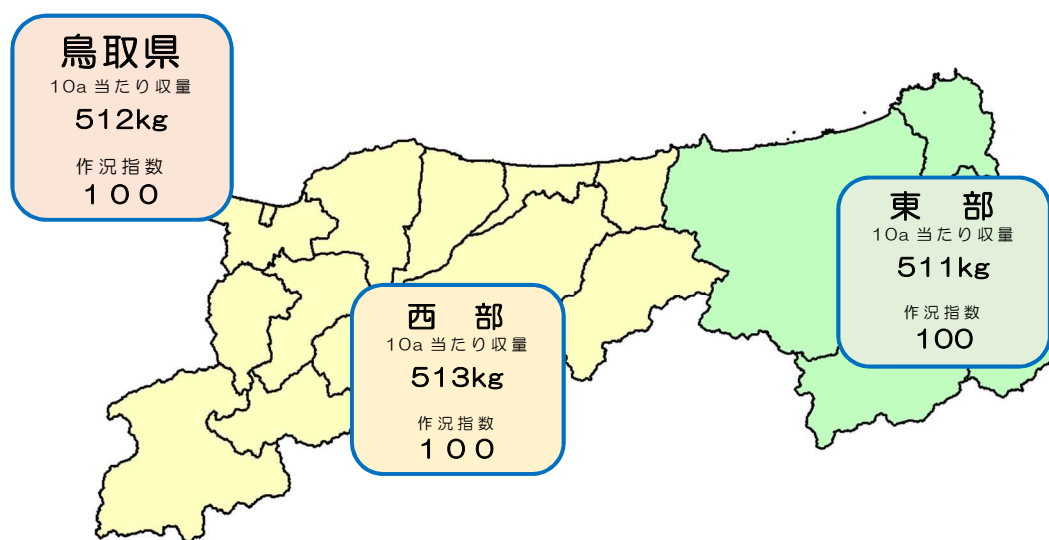
登熟は、高温による未熟粒等の被害やトビイロウンカによる被害発生等が見られるものの、梅雨明け以降高温・多照で推移したことから、「平年並み」となりました。

以上のことから鳥取県の10a当たり収量は512kgで、前年産に比べ2kg減少しました。作柄表示地帯別では、東部が511kg（前年産に比べ5kg増加）、西部が513kg（同6kg減少）となりました。

また、農家等が使用しているふるい目幅ベース（鳥取県1.85mm）の作況指数は100（平年並み）となりました。

作柄表示地帯別では、東部、西部ともに100（平年並み）となりました。

図1 作柄表示地帯別10a当たり収量及び作況指数



3 収穫量

収穫量（子実用）は6万6,000tとなり、前年産に比べ700t（1%）増加しました。

また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は6万5,500tとなり、前年産に比べ700t（1%）増加しました。

表1 令和2年産水稻の作付面積及び収穫量

県・作柄 表示地帯	作付面積（子実用）			10a当たり 収量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別			収穫量（子実用）			参考	
	実数 ①	前年産との比較			10a当たり 収量 ③	10a当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=③/④	実数 ⑥=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ⑦	収穫量 （主食用） ⑧=⑦×②
		対差	対比						対差	対比		
	ha	ha	%	kg	kg	kg	t	t	%	ha	t	
鳥 取	12,900	200	102	512	497	495	100	66,000	700	101	12,800	65,500
東 部	4,920	30	101	511	494	493	100	25,100	400	102
西 部	7,960	120	102	513	499	497	100	40,800	100	100

表2 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

単位：%

県・作柄 表示地帯	区分	計	ふるい目幅別重量分布状況					
			1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
鳥 取	重量割合	100.0	0.5	1.2	1.3	2.3	11.2	83.5
	平均値	100.0	0.7	1.3	1.5	2.2	10.7	83.6
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	0.1	0.5	△ 0.1
東 部	重量割合	100.0	0.6	1.3	1.5	2.4	10.9	83.3
	平均値	100.0	0.6	1.2	1.4	2.0	9.1	85.7
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	1.8	△ 2.4
西 部	重量割合	100.0	0.5	1.1	1.2	2.2	11.4	83.6
	平均値	100.0	0.7	1.3	1.4	2.3	11.7	82.6
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.3	1.0

表3 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）

県・作柄 表示地帯	区分	1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
		鳥 取	10a当たり収量(kg)	512	509	503	497
	収穫量(子実用)(t)	66,000	65,700	64,900	64,000	62,500	55,100
東 部	10a当たり収量(kg)	511	508	501	494	481	426
	収穫量(子実用)(t)	25,100	24,900	24,600	24,200	23,600	20,900
西 部	10a当たり収量(kg)	513	510	505	499	487	429
	収穫量(子実用)(t)	40,800	40,600	40,100	39,700	38,800	34,100

表4 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（鳥取県）

区分	計	単位：%							
		100kg未満	100～200	200～300	300～400	400～500	500～600	600～700	700kg以上
筆数割合	100.0	—	—	4.0	8.7	23.5	39.0	22.8	2.0
前年値	100.0	—	—	2.0	8.7	28.0	42.6	14.7	4.0
対前年差(ポイント)	0.0	—	—	2.0	0.0	△ 4.5	△ 3.6	8.1	△ 2.0

図2 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（鳥取県）

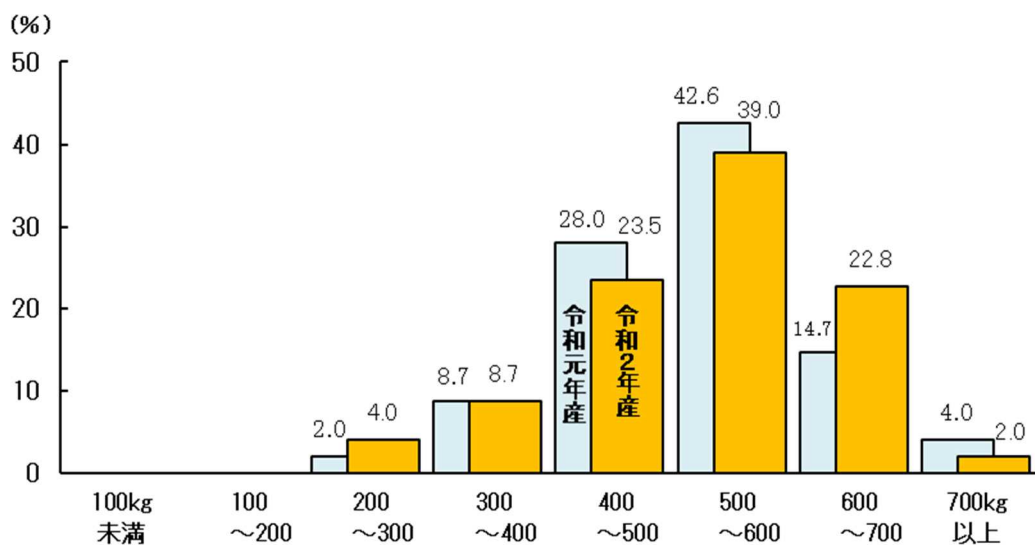


表5 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布（鳥取県）
【令和2年産水稻作況標本（基準）筆農家からの間取り結果】

区分	計	単位：%					
		1.70mm以上 1.75mm未満	1.75～1.80	1.80～1.85	1.85～1.90	1.90～2.00	2.00mm以上
農家数割合	100.0	0.8	0.8	3.3	93.5	1.6	—

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家を使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものです。

表6 令和2年産水稻の被害面積及び被害量（鳥取県）

被害種類	被害面積	被害量	被害率	
			実数	対前年差
	ha	t	%	ポイント
日照不足	3,670	710	1.1	△ 3.0
高温障害	3,710	760	1.1	0.5
いもち病	1,030	502	0.8	0.5
ウンカ	617	225	0.3	0.2
カメムシ	880	75	0.1	0.0

◎ 累年統計表

区分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	作況指数	参考	
					主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)
	ha	kg	t		ha	t
鳥 取 県 平成22年産	14,200	507	72,000	99	14,100	71,500
23	14,100	509	71,800	99	13,900	70,800
24	14,000	527	73,800	103	13,900	73,300
25	14,100	519	73,200	101	13,800	71,600
26	13,600	498	67,700	97	13,000	64,700
27	12,900	512	66,000	99	12,400	63,500
28	12,700	522	66,300	102	12,500	65,300
29	12,600	520	65,500	101	12,400	64,500
30	12,800	498	63,700	97	12,700	63,200
令和元年産	12,700	514	65,300	100	12,600	64,800
2	12,900	512	66,000	100	12,800	65,500
東 部 平成22年産	5,370	490	26,300	96
23	5,310	498	26,400	98
24	5,270	527	27,800	103
25	5,350	513	27,400	101
26	5,210	502	26,200	98
27	5,020	503	25,300	99
28	4,930	514	25,300	101
29	4,870	522	25,400	102
30	4,930	488	24,100	95
令和元年産	4,890	506	24,700	99
2	4,920	511	25,100	100
西 部 平成22年産	8,810	517	45,500	100
23	8,750	515	45,100	100
24	8,770	527	46,200	102
25	8,760	523	45,800	101
26	8,380	495	41,500	96
27	7,900	518	40,900	100
28	7,800	526	41,000	102
29	7,730	518	40,000	101
30	7,840	503	39,400	97
令和元年産	7,840	519	40,700	100
2	7,960	513	40,800	100

本資料は、「令和2年産水稻の収穫量（中国地域・四国地域）」の補足資料です。統計表や調査の概要等は、同資料をご覧ください。

お問い合わせ先

中国四国農政局 鳥取県拠点 統計チーム 担当：有本、地面
電 話：0857-22-3201 FAX：0857-37-0428